

東京工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	教科名	工学倫理		
科目基礎情報							
科目番号	0002	科目区分	一般 必修				
授業の形式	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	一般教育科	対象学生	4				
開設期	前期	週時限数	2				
教科書/教材	黒田光太郎編『誇り高い技術者になろう 工学倫理のススメ 第二版』(名古屋大学出版会)						
担当者	河村 豊, 村瀬 智之						
到達目標							
エンジニア(工学研究者) 必要とされる専門職業者としての職業倫理について、(1) 過去におけるトラブル事例、参考にすべき事例の特徴を理解すること、(2) 学協会の倫理綱領、企業等の行動規範について、その基礎的な特徴を理解する。(3) 新たな技術が登場した場合に発生する「倫理的配慮」について、その基礎的事項を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)				
評価項目1	過去におけるトラブル事例、参考にすべき事例の特徴を十分に理解している	過去におけるトラブル事例、参考にすべき事例の特徴を理解している	過去におけるトラブル事例、参考にすべき事例の特徴を理解していない				
評価項目2	学協会の倫理綱領、企業等の行動規範について、その基礎的な特徴を十分に理解している	学協会の倫理綱領、企業等の行動規範について、その基礎的な特徴を理解している	学協会の倫理綱領、企業等の行動規範について、その基礎的な特徴を理解していない				
評価項目3	新たな技術が登場した場合に発生する「倫理的配慮」について、その基礎的事項を十分に理解している	新たな技術が登場した場合に発生する「倫理的配慮」について、その基礎的事項を理解している	新たな技術が登場した場合に発生する「倫理的配慮」について、その基礎的事項を理解していない				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	科学技術が社会・経済に大きな影響を果たすようになり、研究活動に対して大きな期待がよせられている。こうした中で、工学研究者には、確かな工学的基礎知識と高い職業的倫理観が求められるようになった。本講義では、職業的倫理観を高めるために、(1) 過去の事例の検討(知ること)、(2) 技術者倫理の原則を検討(理解すること)、(3) 技術者と企業の関わりを検討(身につけること)、という3側面から取り扱う						
授業の進め方と授業内容・方法	(1) 座学形式で工学倫理の概要を学ぶ。(2) 受講生がグループを作り、教科書をグループ学習し、授業中に発表する。(3) 与えられた課題についてグループディスカッション、あるいはクラス全体でのディスカッションを行う。						
注意点	本科目は人文社会系基礎科目の履修を前提とした人文社会系応用科目の1つである。すなわち、倫理思想、政治・経済・日本史・科学技術史・文章表現法などの科目履修が前提である。						
授業計画							
	週	授業内容・方法	週ごとの到達目標				
前期	1週	イントロダクション	「工学倫理」講義の目標について理解する。				
	2週	知ること編 過去の事例分析(1)	事故原因と再発防止策について理解する。				
	3週	過去の事例分析(2)	事故原因の背景にある「論理」について理解する。				
	4週	学び取る編 グループ学習(1)	学生プレゼンを通して、工学倫理の目的を理解する。				
	5週	グループ学習(2)	「技術者」、「技術業」の特徴について理解する。				
	6週	グループ学習(3)	技術者の責任ある行動に関する基礎知識を理解する。				
	7週	グループ学習(4)	技術者を取り巻く、法律的、制度的サポートについて理解する。				
	8週	グループ学習(5)	事故事例などを調べ、その原因、再発防止策を学ぶ。				
	9週	グループ学習(6)	事故事例を学ぶ(その2)				
	10週	グループ学習(7)	学協会の倫理綱領の特徴について理解する。				
	11週	グループ学習(8)	企業の行動規範の特徴について理解する。				
	12週	考える編 ディベート(1)	価値バランスを取るための手法を学ぶ(1)				
	13週	ディベート(2)	価値バランスを取るための手法を学ぶ(2)				
	14週	総合討論	工学倫理の役割と限界について理解する。				
	15週						
	16週						
評価割合							
	試験	発表	レポート等	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	20	0	0	0	100
基礎的能力	40	20	20	0	0	0	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0